

# 社長

出番です!

創業3年。社員も入のベンチャー企業。この夏、ついに「IT」が活躍の場を拓いた。マイクログラフなどが主催するネットのセキュリティ技術者会議「コンテスト」で「セキュリティ・ウェア」で、世界中からエントリーされた約4万件の中から、同社が独自開発したシステム「クラウド」を最優秀とした。フィッシング詐欺対策が、上位30名に選ばれた。国内では唯一という。

「通知を待つ時は寝落ちました。世界で30の中に入ったんだと、大層な声高いなと、しすが、いんです」と、面白い笑顔を見せる。

心算カウンセラーから、IT業界の社長へ。劇的な転身のきっかけは、開拓地のカマクラで競合する次世代「QRコード」に出会った。平成14年、茨城県で結婚相談員(仲人)向けセミナーを企画した際、NPO法人(特定非営利活動法人)で知り合った若木昌紀氏(59)から「QRコードを使えば、偽りの情報を出さずに結婚相談員の仕事が広がるよ」とアドバイスされた。コードを携帯電話で読み取り、認証

## 「サイボックステクノロジー」須藤富子氏

# ネット技術で世界の30社に



すどろ・とみこ 昭和33年、茨城県古河市生まれ。日大商学部卒。所有する携帯電話は個人用、仕事用の2台。「体を動かすことが好きで、社長でも第一線の営業マンとして外を飛び回ってます」。趣味は読書と、テニス、スキーなどのスポーツ。

書かされたら、西側に。祝賀のメールが、顧客が送る。これを広告に使うアフィリエイト。これを始め、ドメイン登録にもある。IT業界は、素人に冷たい。「おまの知識は誰か知らない」といって、3年前までは、だいたいのことを知る、標の顧客が変わるから。ITでも1000日、思い込んだ一歩、QRコードの仕事が24時間、眠かぬれなかった。想像から来たか、エドワード・タフツ、今更とは発想が違ふシステムができたのは、「仕事は次元コードから、次の段階へ移り、エドワード・

サイボックステクノロジー 平成15年7月創業。2次元コード構築システムの開発が、現在は世界向けホータルサイト構築システム「エドワード」を提供。同システムの前身「ドメイン」で17年度の創業チャーター優待製品コンテスト優秀賞受賞。現在の資本金は500万円。本社を、茨城県浦和区。

開発サイト管理に知恵、パソコン向けの紙媒体を印刷した情報発信が可能になり、携帯が街歩きの手にもなる。流行の「Web2.0」を「タイド」で表現するシステムだ。そのエドワードの中で最近、大学生の2男(20)が「クラウド(アニメのデジタル)の紹介サイトを」を作った。子供の知らない言葉で、ついでに、笑っちゃった」と、インターネット社長は、母親の顔になった。(編集長)